

月刊

# 建材

# ナビ

特集 民間マンションを主要なターゲットに

直契約比率のアップを図る

「窓改修」 「改修用玄関ドア」

特集 健康的で快適な空気環境づくりに最適

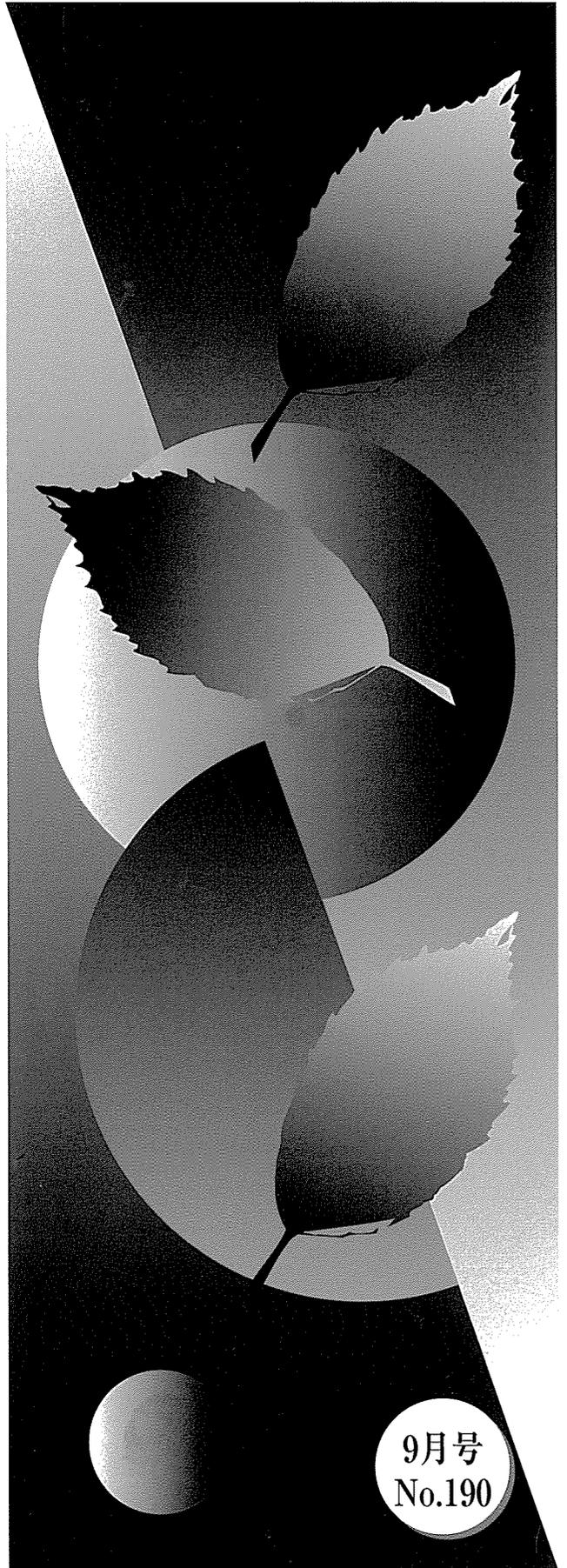
な自然素材を代表する

「珪藻土配合塗り壁・天井材」

特集 リビング中心のオープンな室内空間

づくりをトータルデザインする木質

アルミ内装建材



9月号  
No.190

# 【環境・健康建材コーナー】

## ビニフレーム工業

「アルミガラス手すり」ブームに対応し美観と安全性を兼ね備えたSSG構法の「アーバンecoシリーズ」拡販

ビニフレーム工業(石倉昭裕社長、富山県魚津市北鬼江616番地、電話0765-24-1032)は、最近のアルミ手すりのヒット商品である「マンション用ガラス手すり」への対応を強めている。

主力商品の「アーバンecoシリーズ」は、ガラスメーカーと共同開発したSSG構法(ストラクチャル・シーラント・グレーディング)を採用したアルミ製ガラス手すりシリーズ。

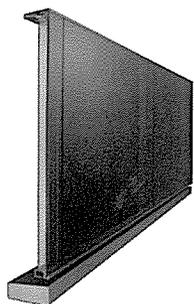
耐久性・安全性と美観性・眺望性を同時に満足させる高層マンション用ベランダ手すりの次世代型商品として開発された。すでに「アーバンeco Gstyle」は2012年度グッドデザイン賞を受賞し、高層マンション用ベランダ手すりのスタンダード商品へと飛躍しつつある。

\* \*

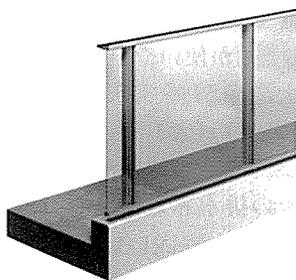
商品体系は、「アーバンeco Gstyle」と「アーバンecoライト」の2シリーズ。

「アーバンeco Gstyle」は、アルミ見付幅を上枠10mm・下枠13mmにスリム化、縦枠の見えない極細ラインがセールスポイント。同時にアルミフレームとガラス面との段差を3mm程度に抑え、フラットなガラスのスクリーンのような美しいベランダ外観を実現している。

性能面では、合わせガラス8mm(FL4+FL4)を使用した3800N/m<sup>2</sup>の強度確認試験で、高層階に求められる耐風圧性能を実証した。



アーバンecoGstyle



アーバンecoライト

一方、「アーバンecoライト」は、上下のガラスエッジに樹脂グレーディングチャンネルを採用し、簡単に内部側からガラス工事が可能で、万が一のガラス破損時の交換も容易にできる。また、ガラス工場で打設された構造シーラントでガラスとSGチャンネルが接着され、固定用縦枠とのクリアランスによる免震機構と、4辺支持の耐風圧性能を実現している。

\* \*

ガラスのバリエーションは、標準仕様として「合わせガラス」(飛散防止効果のある中間膜に透明タイプ・乳白タイプの2種類)と「合わせガラス熱線吸収タイプ」(グレー・ブロンズ・グリーンの3



色)。オプションに「ラミスカイ」(紫外線カット・特殊金属コーティング合わせガラス。スカイグレー・スカイブルー・パールグレー・ベビーブルーの4色)。「アクティブ」(光触媒効果で汚れを分解・浄化するセルフクリーニング機能を備える)。

\* \*

ビニフレームは、既存のアルミ手すりシリーズでも「ガラス手すり」ニーズに対応する。

主力商品の「View Xシリーズ」(BL認定品)には、持ち出し納まり・芯納まりに、ガラスタイプをはじめ、タテ格子・パネル・ガラリ・ヨコ格子・トップレールなどの各タイプを品揃えする。そのなかでも「ViewX-M2.5」は、持ち出し部分まで一体の幅広手すりと極細見付のスタイリッシュなデザインを実現、持ち出し系アルミ手すりの進化形と呼ばれる。

また、スラブ隠しタイプの持ち出し系アルミ手すり「Mirage Lightシリーズ」にも、ガラス、タテ格子、ガラリの各タイプを揃える。

さらに、BL認定「BLUシリーズ」のバルコニー用「150型」、BL認定改装用手すり「カスタマイズシリーズ」の「BLV/BLU」の廊下・バルコニー用「300型・150型」、住宅用手すり付笠木「シルクライト」などにも「ガラス手すり」のバリエーションがある。

### タイの「CDC」にアジア・パシフィック地域最大のショールームをオープン

LIXIL(藤森義明社長)は、アジア・パシフィック地域で最大の旗艦ショールームを、タイの「Crystal Design Center」(以下CDC)にオープンした。

CDCはバンコク中心地に近いASEAN諸国最大規模の住宅設備機器・建材等の複合展示場で、世界のトップブランド500以上のショールームが開設されている。

LIXILの新ショールームは、同建物内にあったアメリカンスタンダードのショールームと2011年に開設した「LIXIL GALLERY」を統合したもの。

展示スペース約2200㎡に、キッチン、衛生陶器、水栓金具、ユニットバス、アルミサッシ、ドア、床材、インテリアタイルなど、LIXIL、アメリカンスタンダード、INAX、トステムの4つのブランドを展示している。1階は「LIXIL Home」をコンセプトにした各ブランドの住宅向け空間展示、2階にはマンション向け商品の空間展示をおこなっている。

### すっきりとしたデザインのキャビネット付トイレ「リフォレ」新発売

LIXILは、便器を取り替えるだけでトイレ空間を一新するキャビネット付トイレ「リフォレ」を、INAXブランドから8月1日全国発売した。

「リフォレ」は、トイレのタンク部分を、高さを抑えたキャビネット内に隠すことでタンクレストイ

レのようなすっきりとしたデザインを実現し、トイレ空間を一新すると同時に、拭き掃除の手間を軽減する。

便器と便座の隙間を楽に掃除できる「お掃除リフトアップ」(手動)や、つぎ目をなくした「キレイ便座」のLIXILオリジナル機能を搭載。また、キャビネットの高さをタンク付トイレよりも120mm低い765mmに設定、さらに手洗い器をカウンターコーナー部に配置し誰もが使いやすくしている。

大洗浄5Lを実現し、約20年前のトイレ(大13L)に比べて、約69%の節水効果がある。業界最大の排水芯対応範囲(120mm～580)と幅広い排水高さ対応範囲で、ほとんどの現場でのリフォームに対応できる。設置時間は約90分と従来のキャビネット付トイレよりも約20%短縮している。

大洗浄5Lを実現し、約20年前のトイレ(大13L)に比べて、約69%の節水効果がある。業界最大の排水芯対応範囲(120mm～580)と幅広い排水高さ対応範囲で、ほとんどの現場でのリフォームに対応できる。設置時間は約90分と従来のキャビネット付トイレよりも約20%短縮している。

### マンションリフォーム用主力バスルーム「リノビオV」の「キレイ浴槽」全8色に拡充

LIXILは、マンションリフォーム用システムバスルーム「リノビオV」のラインアップに、新色の浴槽・壁パネルなどアイテムを追加し、INAXブランドから8月1日全国発売した。

「リノビオV」は、2012年新発売したマンションリフォーム用バスルームの主力商品。

パールのような光沢の人造大理石「キレイ浴槽」に、ゴールドカラー3色(グレー・オレンジ・ブラウン)を追加、全8色に拡充



した。「壁パネル」にも5色追加、全4色のバリエーション。

また、「天井付パネルライト」と「タテ長ミラー」(長さ115cm・135cm)、「角度調節式シャワーフック」(6段階)などのアイテムを追加した。さらに、施工面では障害物があった場合、ドア位置をずらすことができる「フィルター付折り戸」を用意。

### 有料の「LIXIL長期保証サービス」開始

LIXILは、水まわり設備機器の通常2年間無料メーカー保証を、商品引渡し日から5年間または業界最長の10年間に変更できる有料の「LIXIL長期保証サービス」を8月1日から開始した。

2014年4月1日以降に対象となるシャワートイレ、システムバス、システムキッチン、洗面化粧台の4商品のいずれか、または複数購入したユーザー向けのサービス。通常メーカー保証対象外の消耗品の劣化による故障も保証する点が特長。

### 約30坪で10kW設置実現の屋根一体型太陽光発電システム「ソーラールーフAタイプ」発売



LIXILは、大容量屋根一体型太陽光発電システム「ソーラールーフAタイプ」の発売を10月1日開始する。

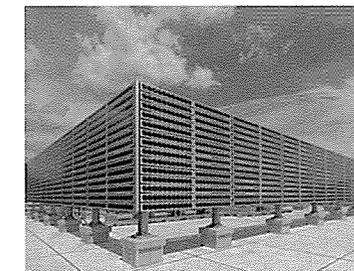
「ソーラールーフAタイプ」は、発電量275Wの単結晶・低照度セルを採用することで、従来40坪必要とされた全量買取り10kW設置を、総2階建て約30坪で実現するもの。

屋根は3重の排水・防水構造を採用した。ソーラーパネル目地から侵入した水をアルミ材のドレン部で排水、ドレン部からはねた水は下地鋼板で防水、最終的にアスファルトルーフィングで防水する構造。

施工面では、ソーラーパネル寸法に合わない屋根面積にもフィットしやすくする調整材を用意。ソーラーパネル出力は20年保証(公称最大出力の10年時91%、20年時82%)。10年間は太陽光システム全体の正常な動作を無償保証。自然災害や火災などの万一の損害を補償する「安心保障制度(10年保証)」も用意する。セット上代価格:10.12kWの場合、税別で755万4000円。

### 三協アルミ

### 新型「太陽電池一体型目隠しルーバー205タイプ」発売、発電効率従来品より35%アップ



三協立山株式会社・三協アルミ社(蒲原彰三社長)は、「太陽電池一体型目隠しルーバー」の新型「205タイプ」を発売した。「太陽電池一体型目隠しルーバー」は、アルミ材製目隠しルーバーに太陽電池パネルを組み込んだ2011年発売の環境対応型商品。外からの視線を遮る壁面部や空調設備を目隠しする屋上での設置例がある。

新型「205タイプ」は、従来品「175タイプ」より太陽電池パネルのサイズやセル角を大きくすることで発電効率をアップさせた。モジュール1枚タイプは、セル156mm角、ルーバー見付205・長さ1535のサイズ、最大出力38W。従来品よりも発電量を35%アップした。

また、傾斜角度は83°の設定で、標準架台(傾斜30°設置タイプ)の約78%の発電量を確保。一般ルーバー型90°設置タイプよりも発電量が13%アップする。

見付205mmのモジュール1枚タイプ(長さ1535mm、最大出力38W、重量7.5kg)と、モジュール2枚タイプ(3050mm、76W、14.5kg)を用意。同じ断面の一般ルーバーも用意されており、統一した外観意匠に仕上げることが可能だ。

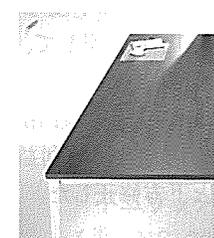
見付205mmのモジュール1枚タイプ(長さ1535mm、最大出力38W、重量7.5kg)と、モジュール2枚タイプ(3050mm、76W、14.5kg)を用意。同じ断面の一般ルーバーも用意されており、統一した外観意匠に仕上げることが可能だ。

### カツデンアーキテック

### 様々な生活シーンに対応する必須アイテム・大型「多目的テーブル」発売

カツデンアーキテック(坂田清茂社長)は、「SALEDO(サレド)」シリーズ

に、新たに「多目的TABLE(テーブル)」を追加、7月から発売を開始した。



高さ700mm、幅1500～2400、奥行600～900の本体サイズに対応する大型テーブル。ダイニングテーブルとしては勿論のこと、ホームパーティーや読書、家事などさまざまな生活シーンに対応できる必須アイテム。

テーブルトップには、ゴム集成材が採用された。ホワイト・クリア・ダーク・ココア・リアルブラックの5色。テーブル脚はスチール製で、ピュアホワイト・アイボリーホワイト・パールグレー・こげ茶・03シルバー・半艶ブラックの6色。その組み合わせは30通り。さらに、変形形状のテーブルトップにも特注対応する。販売価格14万円～。

### 色鮮やかな遊具感覚のロフト用階段「Kids Lofty」発売

スチール製室内階段のリーディング企業であるカツデンアーキテックが、新たにロフト用階段「Kids Lofty(キッズロフティ)」を新発売した。

新ロフト用階段は、スペインのデザイン事務所「ALEGRE INDUSTRIAL STUDIO」とのコラボレーション商品。子どもの冒険心を刺激する色鮮やかな遊具のようなロフト階段に仕上げられている。

バリエーションは、スチール「SQUARE(スクエア)」レッド、本体重量22kg、階高2860mm・段板11段で18万円。スチール「SNAKE(スネーク)」ブルー・グリーン、同23kg、同29万円。スチール「TUBE(チューブ)」イエロー、同68kg、同60万円。フレームスチール

### タイの「CDC」にアジア・パシフィック地域最大のショールームをオープン

LIXIL(藤森義明社長)は、アジア・パシフィック地域で最大の旗艦ショールームを、タイの「Crystal Design Center」(以下CDC)にオープンした。

CDCはバンコク中心地に近いASEAN諸国最大規模の住宅設備機器・建材等の複合展示場で、世界のトップブランド500以上のショールームが開設されている。

LIXILの新ショールームは、同建物内にあったアメリカンスタンダードのショールームと2011年に開設した「LIXIL GALLERY」を統合したもの。

展示スペース約2200㎡に、キッチン、衛生陶器、水栓金具、ユニットバス、アルミサッシ、ドア、床材、インテリアタイルなど、LIXIL、アメリカンスタンダード、INAX、トステムの4つのブランドを展示している。1階は「LIXIL Home」をコンセプトにした各ブランドの住宅向け空間展示、2階にはマンション向け商品の空間展示をおこなっている。

### すっきりとしたデザインのキャビネット付トイレ「リフォレ」新発売

LIXILは、便器を取り替えるだけでトイレ空間を一新するキャビネット付トイレ「リフォレ」を、INAXブランドから8月1日全国発売した。

「リフォレ」は、トイレのタンク部分を、高さを抑えたキャビネット内に隠すことでタンクレストイ

レのようなすっきりとしたデザインを実現し、トイレ空間を一新すると同時に、拭き掃除の手間を軽減する。

便器と便座の隙間を楽に掃除できる「お掃除リフトアップ」(手動)や、つぎ目をなくした「キレイ便座」のLIXILオリジナル機能を搭載。また、キャビネットの高さをタンク付トイレよりも120mm低い765mmに設定、さらに手洗い器をカウンターコーナー部に配置し誰もが使いやすくしている。

大洗浄5Lを実現し、約20年前のトイレ(大13L)に比べて、約69%の節水効果がある。業界最大の排水芯対応範囲(120mm~580)と幅広い排水高さ対応範囲で、ほとんどの現場でのリフォームに対応できる。設置時間は約90分と従来のキャビネット付トイレよりも約20%短縮している。

### マンションリフォーム用主力バスルーム「リノビオV」の「キレイ浴槽」全8色に拡充

LIXILは、マンションリフォーム用システムバスルーム「リノビオV」のラインアップに、新色の浴槽・壁パネルなどアイテムを追加し、INAXブランドから8月1日全国発売した。

「リノビオV」は、2012年新発売したマンションリフォーム用バスルームの主力商品。

パールのような光沢の人造大理石「キレイ浴槽」に、ゴールドカラー3色(グレー・オレンジ・ブラウン)を追加、全8色に拡充



した。「壁パネル」にも5色追加、全4色のバリエーション。

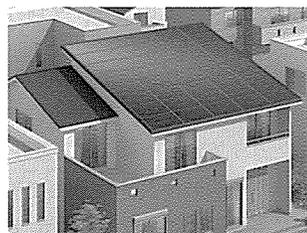
また、「天井付パネルライト」と「タテ長ミラー」(長さ115cm・135cm)、「角度調節式シャワーフック」(6段階)などのアイテムを追加した。さらに、施工面では障害物があった場合、ドア位置をずらすことができる「フィルター付折り戸」を用意。

### 有料の「LIXIL長期保証サービス」開始

LIXILは、水まわり設備機器の通常2年間無料メーカー保証を、商品引渡し日から5年間または業界最長の10年間に変更できる有料の「LIXIL長期保証サービス」を8月1日から開始した。

2014年4月1日以降に対象となるシャワートイレ、システムバス、システムキッチン、洗面化粧台の4商品のいずれか、または複数購入したユーザー向けのサービス。通常メーカー保証対象外の消耗品の劣化による故障も保証する点が特長。

### 約30坪で10kW設置実現の屋根一体型太陽光発電システム「ソーラールーフAタイプ」発売



LIXILは、大容量屋根一体型太陽光発電システム「ソーラールーフAタイプ」の発売を10月1日開始する。

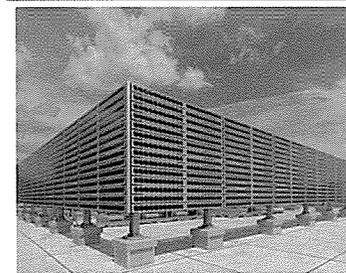
「ソーラールーフAタイプ」は、発電量275Wの単結晶・低照度セルを採用することで、従来40坪必要とされた全量買取り10kW設置を、総2階建て約30坪で実現するもの。

屋根は3重の排水・防水構造を採用した。ソーラーパネル目地から侵入した水をアルミ材のドレン部で排水、ドレン部からはねた水は下地鋼板で防水、最終的にアスファルトルーフィングで防水する構造。

施工面では、ソーラーパネル寸法に合わない屋根面積にもフィットしやすくする調整材を用意。ソーラーパネル出力は20年保証(公称最大出力の10年時91%、20年時82%)。10年間は太陽光システム全体の正常な作動を無償保証。自然災害や火災などの万一の損害を補償する「安心保障制度(10年保証)」も用意する。セット上代価格:10.12kWの場合、税別で755万4000円。

### 三協アルミ

### 新型「太陽電池一体型目隠しルーバー205タイプ」発売、発電効率従来品より35%アップ



三協立山株式会社・三協アルミ社(蒲原彰三社長)は、「太陽電池一体型目隠しルーバー」の新型「205タイプ」を発売した。「太陽電池一体型目隠しルー

バー」は、アルミ材製目隠しルーバーに太陽電池パネルを組み込んだ2011年発売の環境対応型商品。外からの視線を遮る壁面部や空調設備を目隠しする屋上での設置例がある。

新型「205タイプ」は、従来品「175タイプ」より太陽電池パネルのサイズやセル角を大きくすることで発電効率をアップさせた。モジュール1枚タイプは、セル156mm角、ルーバー見付205・長さ1535のサイズ、最大出力38W。従来品よりも発電量を35%アップした。

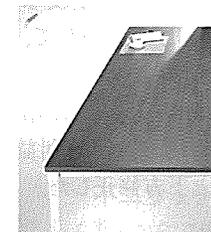
また、傾斜角度は83°の設定で、標準架台(傾斜30°設置タイプ)の約78%の発電量を確保。一般ルーバー型90°設置タイプよりも発電量が13%アップする。

見付205mmのモジュール1枚タイプ(長さ1535mm、最大出力38W、重量7.5kg)と、モジュール2枚タイプ(3050mm、76W、14.5kg)を用意。同じ断面の一般ルーバーも用意されており、統一した外観意匠に仕上げることが可能だ。

### カツデンアーキテック

### 様々な生活シーンに対応する必須アイテム・大型「多目的テーブル」発売

カツデンアーキテック(坂田清茂社長)は、「SALEDO(サレド)」シリーズ



に、新たに「多目的TABLE(テーブル)」を追加、7月から発売を開始した。

高さ700mm、幅1500~2400、奥行600~900の本体サイズに対応する大型テーブル。ダイニングテーブルとしては勿論のこと、ホームパーティーや読書、家事などさまざまな生活シーンに対応できる必須アイテム。

テーブルトップには、ゴム集成材が採用された。ホワイト・クリア・ダーク・ココア・リアルブラックの5色。テーブル脚はスチール製で、ピュアホワイト・アイボリーホワイト・パールグレー・こげ茶・03シルバー・半艶ブラックの6色。その組み合わせは30通り。さらに、変形形状のテーブルトップにも特注対応する。販売価格14万円~。

### 色鮮やかな遊具感覚のロフト用階段「Kids Lofty」発売

スチール製室内階段のリーディング企業であるカツデンアーキテックが、新たにロフト用階段「Kids Lofty(キッズロフティ)」を新発売した。

新ロフト用階段は、スペインのデザイン事務所「ALEGRE INDUSTRIAL STUDIO」とのコラボレーション商品。子どもの冒険心を刺激する色鮮やかな遊具のようなロフト階段に仕上げられている。

バリエーションは、スチール「SQUARE(スクエア)」レッド、本体重量22kg、階高2860mm・段板11段で18万円。スチール「SNAKE(スネーク)」ブルー・グリーン、同23kg、同29万円。スチール「TUBE(チューブ)」イエロー、同68kg、同60万円。フレームスチ

ル・木部ゴム集成材「GEO (ジオ)」  
フレームブラック、木部レッド・グ  
リーン・ブルー、同62kg、同63万円。

ニチハ

外壁材「アドヴァンス」、林野  
庁の「外装木質化工事建築  
材料」の認定取得

ニチハ(山中龍夫社長)は、  
国産木材チップ50%以上を原料  
にした外壁材「アドヴァンス」で、  
林野庁の「外装木質化工事建築  
材料」の認定を取得した。

「アドヴァンス」は、「木材利用  
ポイント事業」の外壁工事「混合  
構造材」に該当し、10㎡で5000  
ポイント、それ以降10㎡増えるご  
とに5000ポイント加算されるも  
の。期間は7月16日から9月30  
日までに着工する物件に付与さ  
れる。認定商品は10柄43商品。  
申請した施主に木製フレーム付  
証明書を発行する。

高千穂シラス

内装用左官壁材「中霧島壁ワ  
イルド」新発売 100%自然素  
材シラス使用省エネ・エコ建材

高千穂シラスは、内装用左官  
壁材の新商品「中霧島壁ワイル  
ド」を新発売した。

「中霧島壁ワイルド」は、同社  
のシラス内装材「薩摩中霧島壁」  
「ピオセラ」の空気清浄機能と、  
シラス外装材「スーパー白州そと  
ん壁W」の意匠性をあわせもつ省  
エネ・エコ建材。

特長は、100%自然素材のシラ  
ス壁、消臭機能、調湿・結露防  
止機能、カビ・ダニ繁殖の抑制  
機能など。色数8色、仕上げ7  
パターン。荷姿:20kg/袋、標  
準施工面積2.5㎡/袋。

住軽日軽エンジニアリング

次世代橋梁用ビーム型防護柵「パノレール」、沿岸防  
災用「アルミ製波返し」等の新商品で既存分野を深耕

住軽日軽エンジニアリング(佐  
久間勇三社長)は、震災復興を  
はじめとする社会インフラ整備に  
関わる旺盛な需要を受けて、平  
成25年度売上高137億6000万  
円(前期比14.0%増)、営業利益  
10億8000万円(79.5%増)、経  
常利益10億8000万円(80.5%  
増)、当期純利益6億6000万円  
(79.8%増)の大幅な増収増益。  
経常利益は創業以来の最高益を  
あげた。

部門別売上高をみると、道路  
・橋梁部門は公共事業の増加に  
ともない57億4000万円と前期  
比9.4%増加。また、一昨年度  
まで回復した都市景観部門は  
29億7000万円、同5.5%増加。  
さらにソーラー架台(25年度実  
績13件・33.3MW)が大きく寄与  
した上下水部門は12億7000万  
円、同7.3%増加した。

一方、厳しい競争に晒された  
建築部門は11億円と同3.1%減  
少、溶接構造物部門は小中学校  
の耐震補強工事の収束傾向の影  
響を受けて26億5000万円と同  
2.3%減少した。

平成26年度事業計画は競争  
激化を予想して、売上高は137  
億円と横ばい、営業利益8億  
4000万円、経常利益8億4000  
万円、当期純利益5億1000万円  
と下方修正した。

\* \*

新商品・重点商品——①沿岸  
防災用「アルミ製波返し」(50cm  
の「設置幅で通常工法改修の高



さ1.0mの護岸嵩上げと同等の効  
果。特許取得済)。②「NSDアル  
ミプレース耐震補強工法」(アル  
ミパイププレースの軽量を生か  
した既存RC建物の内付け耐震  
補強工法)。

③新型車両用防護柵「パノレ  
ール」(アルミ型材を支柱に用いた  
次世代橋梁用ビーム型防護柵の  
スタンダード商品)。

④新型アルミ合金製P種横断  
防止柵「ピオン」(幅の異なる部  
材を重ねることで支柱間3mピ  
ッチを実現。高さ700mm基準に  
着眼した安価なデザイン標準柵と  
して開発)。

⑤橋梁長寿命化対策開発製品  
——◇アルミ合金製検査路「ケー  
ロ」(重量が鋼製検査路の約半分。  
標準品1mあたり約36kg。耐食  
性、施工性に優れている)。◇アル  
ミ合金製残存型枠「アルツォ」  
(橋梁外側の壁高欄コンクリート  
の型枠をそのまま外装材として使  
用できるため施工性がよい)。◇  
アルミ合金製遮塩板「キューサ」  
(橋梁桁裏にまわりこむ海水や飛  
来塩分を遮断。点検歩廊として  
も活用可能)。◇アルミ合金製防  
音樋「ミゾット」(橋梁ジョイント  
から漏れる音と水を防止する)。

民間マンションを主要なターゲットに直契約  
比率のアップを図る「窓改修」「改修用玄関ドア」

ビル改装事業、2019年度1065億円、  
2023年度1325億円をめざして拡大

サッシ・ドア・手すり・外装などのビル建材メーカ  
で構成する「建築改装協会」(永木公三会長)の  
まとめによると、2013年度改装売上高は957億  
1300万円、前年比16%増加した。今年度(2014  
年度)は消費税増税にともなう駆け込み需要の反  
動を予想し907億円と前年比5%程度の減少を見  
込んでいる。

アイテム別にみると、窓572億800万円(前年比  
20%増)、ドア164億5300万円(31%増)、外装  
18億2900万円(21%減)、手すり29億1400万  
円(22%減)、面格子1億9800万円(22%減)、フロ  
ント138億2600万円(11%増)、内装4億8900  
万円(22%減)、補修27億0600万円(7%増)。

各社が重点をおく直契約比率は、窓12%、ドア  
16%、手すり5%、面格子25%、フロント1%、内  
装4%、補修17%と、主力アイテムの窓とドアが着  
実にポイントアップしている。

用途別には、学校228億9600万円(18%増)、  
住居ビル354億9700万円(19%増)、一般ビル  
261億1100万円(12%増)、病院51億2300万  
円(6%減)、庁舎60億8600万円(39%増)。この  
中でも住居ビルは直契約比率が26%と群を抜いて  
高い。

中長期予測では、2019年度1065億円と1000  
億円の大台突破、2023年度に1325億円と予測す  
る。アイテム別には、窓2019年度586億円・  
2023年度748億円、ドア同217億円・同288億円、  
フロント同156億円・同162億円と、3アイテムを  
主力にした展開は変わらない。窓や外装、玄関ド  
アでは、省エネ・耐震などの改修ニーズの増加を見  
込んでいる。

「窓改修」、マンションら居住向け、  
学校、一般ビル向けのAL→AL  
改修を主力マーケットに更に拡大

「窓」は、建築改装協会の売上高全体の6割を  
占める主力商品であり、三協立山、不二サッシ、L  
IXIL、YKKAPが市場を牽引する。

窓改修は、ST→AL5億9800万円(45%減)、  
AL→AL564億3000万円(21%増)、浴室2億  
7000万円(34%増)と、潜在需要100万戸ともい  
われるAL→AL改修、とりわけ民間マンションを  
ターゲットにした窓改修へと移行している。民間マ  
ンションは、管理組合への独自の提案営業が必要  
で営業への負担はおおきくなるが、ユーザーへの  
ブランドの浸透、直契約比率を高める効果があり、  
マンション改修事業の幅をひろげる。

三協立山が「HOOK SLIM」、不二サッシが  
「FNS-RE II」、LIXILが「PROSE-RF」「ビル  
サッシサーモス-S RF/H RF」、YKKAPが  
「GRAF工法」を主力商品に展開する。

各社とも既設窓の開口を極力狭めることなく、住  
まいながらのスピード施工がセールスポイント。断  
熱性・防露などの省エネ・節電対策を中心に、遮  
音性、耐震性を向上させる改修工事がおおい。と  
くに断熱改修では、空気層12mm複層ガラス仕様  
の採用が当たり前になりつつあるようだ。

LIXILが売上高227億円・シェア39.4%と推  
定される。「ビルサッシサーモス-S RF/H RF」  
を新たな投入し、低層集合住宅での需要獲得に  
力を入れている。用途別には一般ビル向け39%、  
マンション居住向け36%を主力に、学校17%、  
庁舎5%、病院2%の比率。

YKKAPが210億円・シェア36.6%と推定さ  
れる。商品的には換気小窓「内倒し型窓」を加え  
るなど自然換気の提案活動をつよめている。用途  
別には、マンションら居住向け46%、学校28%、  
一般ビル18%、庁舎5%、病院3%の比率。

三協立山が80億円・シェア13.9%と推定され  
る。「ナノイー」搭載キャブコンは室内の空気環境をキ  
レイにする高機能商品。用途別には、マンションら  
居住向け33%、学校31%、一般ビル21%、庁舎  
11%、病院4%の比率。

不二サッシが58億円・シェア10.1%と推定され  
る。FNS-70シリーズに「免震式サッシ」を投入し  
た。用途別には、マンションら居住向け40%、オフィ  
ス・店舗・福祉施設を含む一般ビル向け24%、学  
校30%、病院6%の比率。

## 居住ビルのドア改修直契約比率、玄関ドア 31%、扉本体 26%とアップ、耐震・断熱・遮音への関心つよまる

一方、「ドア」は窓改修につぐ改修売上高の17.2%を占め、今後の成長が期待されるアイテム。三協立山、不二サッシ、LIXIL、YKKAPの大手サッシ各社、三和アルミ工業、三和シャッター工業、日本フネン、文化シャッター、モリテックインターナショナルらが市場を形成する。

2013年度ドア売上高164億5300万円の内訳は、居住ビルの玄関ドア69億8100万円(38%増)、扉本体9億3400万円(51%増)、その他10億8000万円(41%増)、その他の軽量ドア32億1300万円(18%増)、重量ドア42億4500万円(24%増)。居住用の玄関ドア31%、扉本体26%の直契約比率の高さが注目される。

改修用玄関ドアは、カバー工法による簡単なスピード施工が主流。改修目的は、時流に合ったデザイン・カラーのバリエーション。機能面では防犯性、耐震性の向上が上位にくる。最近では住まいの快適性を向上させる断熱性・遮音性への関心が高まっている。さらに、居住者の高齢化に対応した操作性の良さも求められる。

「窓改修」とは違って「ドア改修」は、いまのところ参入メーカーもおおく、メーカーの売上高に大きな差はない。今後、マンションら居住ビル向けはサッシ系メーカー、その他軽量ドア・重量ドアはシャッター系メーカーの影響力が強まりそうだ。

### 三協立山

#### 住まいのグレードアップを実現する窓改修工法「HOOK SLIM」、改修用玄関ドア「ラポート」をトータル展開

【マンション・ビル向け改修用窓・玄関ドアと現況】  
■マンション向け——◆「HOOK SLIM」:住まいのグレードアップを目的にした窓改修工法。従来品よりも有効開口幅を90mm拡大すると共に枠見付をスリム化して眺望性・意匠性を向上させた。同時に部材・部品点数の削減およびノンシールにより工期を短縮しローコスト化を実現する。◆樹脂内窓「プラメイクE」:約1時間のスピーディな施工。二重窓化により防音性の向上と冷暖房費の20%節約を実現する。◆「ナノイー」搭載キャブコン:外

部の風を採り入れる換気スリット「キャブコン」と、パナソニック製「ナノイー」(水に包まれた微粒子イオン)を組み合わせることで快適で健康的な室内空気環境を実現する。◆一般ビル向け「カバー工法」:様々な窓種に対応できるスタンダード工法として普及。

■改修用玄関ドア「ラポート」:マンション玄関ドアをワンランクアップさせるデザイン8種類・カラー8種類を品揃えする。簡単スピーディ施工のカバー工法により施工・調整時間を短縮。オプションに換気装置(防火対応)も用意。

窓改修は、AL→AL改修が100%。用途別には、マンション居住向け33%、学校31%、一般ビル21%、官公庁建物11%、病院4%の割合。

マンション向け「HOOK SLIM」が主力商品。住まいながら短工期・ローコストで断熱性・意匠性・操作性・遮音性・安全性・防犯性などのグレードアップ工事を実現する。そのほかにも、樹脂製内窓「プラメイクE」による断熱性・遮音性の向上、「ナノイー」搭載キャブコンの室内空気環境改善商品など品揃えする。

マンション向けの改修用玄関ドア「ラポート」も、最新ニーズにあったデザイン・カラーを採用するとともに、耐震性・防犯性・断熱性・操作性の向上をはかるもの。

一方、樹脂内窓「プラメイクE」は、戸建住宅と集合住宅のどちらにも対応できる引違い窓(偏芯タイプ・3枚建て等)・開き窓・FIX窓・テラス窓などを品揃えする。エコポイントの終了後、販売数量が減少気味であるが、防音性・断熱性・施工性にすぐれたリフォーム商品として提案活動をすすめている。

### 不二サッシ

#### 地震時のサッシやガラスのダメージを軽減する「免震式サッシ」拡販、スライド枠と変位吸収材の新免震構造

【マンション・ビル向け改修用窓・玄関ドアと現況】  
■窓改修——◆リフォームサッシ「FNS-REII」:シーリング工事をなくすことで、施工時間を大幅に短縮し居住者の負担を軽減したローコスト工法(カバー工法)。既存枠への取付下地材を最小限に抑えたスリムでシンプルなデザイン。「FNS-REII」 「FNS-REII EAT」の単板ガラス仕様と「Super REII-P」の空気層12mm複層ガラス仕様を用意。

引違い窓・袖FIX付引違い窓・FIX窓。標準カラー4色。◆「リサッシ工法」:障子を取り替えるだけのオリジナル工法。◆「一般カバー工法」:ビス止め方式と溶接方式。

◆FNS-70・FNS-70EAT「内はずし型引違い窓」:内外障子共に室内側にははずすタイプ。学校の窓やバルコニーのない高所窓、面格子付窓に最適。◆FNS-70シリーズ「地震対策商品 免震式サッシ」:たて枠をALC版に固定せず、サッシ上枠に備えられた変位吸収材がスライド枠の動きを吸収し変形量を軽減する免震構造。地震災害後にサッシやガラスの重大な補修を必要とせず、企業などの事業継続が可能なのが特長。

窓・玄関ドアのリニューアル改修事業を展開する。これに加えて、最近は南関東エリアに限定した不二サッシリニューアルなどによる内装リフォーム事業も手がけて、事業領域の拡大をすすめている。改修玄関ドアについては、文化シャッターの改修商品を使用した展開、確実に実績を伸ばしつつある。

窓改修は、AL→AL改修99.4%、ST→AL改修0.6%とほぼ100%AL→AL改修に移行している。主にKJ-Bサッシを対象に、カバー工法(RE工法)やリサッシ工法で対応する。

用途別には、マンションら居住用40%、学校30%を中心に、一般オフィスビル10%、病院6%、店舗その他14%の比率。今後、民間マンションと一般ビルでの改修工事が増加するとみられる。性能面では、「Super REII-P」の空気層12mm複層ガラス仕様を使用した断熱性・防露性の向上を目的としたケースがおおい。

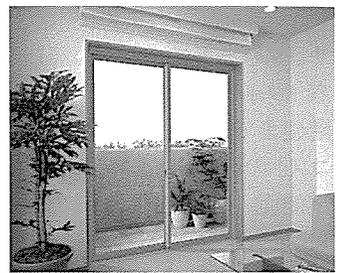
### LIXIL

#### 低層マンション向けリフォーム専用「ビルサッシサーモス-SRF/HRF」発売、アルミ樹脂複合障子も初採用

【マンション・ビル向け改修用窓・玄関ドアと現況】  
■新商品——◆低層マンション向けリフォーム専用カバーサッシ「ビルサッシサーモス-SRF/HRF」:断熱性・眺望性・意匠性にすぐれた「サーモス」の低層マンション向けリフォーム商品。アルミ障子の「Sタイプ」と、カバー工法では業界初のアルミ樹脂複合障子「Hタイプ」を同時発売した。

サッシ周辺のハツリ工事や内装工事が不要で住

LIXIL:低層マンション向け窓リフォーム専用カバーサッシ「ビルサッシサーモス-SRF/HRF」を投入、H-4等級の断熱性と高い採光性が特長



まいながら施工できるほか、施工時間も1窓あたり1時間程度のカバー工法を採用。枠の室内側にリフォーム用サッシでは初めて結露の発生しにくい樹脂構造を採用。障子は、Sタイプに引違い窓(3色)、Hタイプに引違い窓・FIX窓(外観3色・内観3色)。遮熱高断熱複層ガラス・高断熱複層ガラスを採用した最高断熱性能はH-4等級。

■改装サッシ——◆「PRO-SE-RF」(ドライシール仕様、集合住宅) / 「PRO-SE-RFS」(ウェットシール仕様、一般ビル・店舗・学校・集合住宅):床との段差3mmの下枠納まり、カバー工法専用枠を採用。1窓あたりの最短30分の施工時間を実現。はめ込み式内部額縁、細い見付の引違い窓(ガラス溝幅17・22・30・36mmの4種類)。断熱性能が70見込・ガラス溝36mm・空気層12mm複層ガラス仕様でH-2等級。樹脂製額縁結露防止構造。■関連商品——◆防音・断熱内窓「インプラス」。◆縦型換気ユニット「シーガルウィンドウ」(学校施設優良部品認定。キッズデザイン賞受賞。開口部寸法110mmの自然換気窓) / 換気口用消音ボックス「クレール」等。

■改修玄関ドア——◆マンションリフォーム用玄関ドア「Reshine(リシャイン)」:トステムブランドの1dayリフォーム。カバー工法による約半日から1日の工事完了。5デザイン×6カラー。◆改修用玄関ドア「RS」シリーズ:かぶせ工法のバリエーションに、シンプルカバー枠を使用し、従来よりも施工時間を30%短縮した「シンプルカバー工法」(既存枠からの出寸法15mm)、狭まりを少なくしたかぶせ工法の「持ち出し工法」(同41mm)、一般的なカバー工法(同18mm)、W方向の有効開口が既存枠と変わらない「幅狭まりゼロ工法」(同57mm)、既存枠をそのまま生かした「扉交換工法」などの構成。対震仕様、防犯仕様など豊富な商品をラインアップ。

住宅用窓の主力商品である「サーモス」を、低層

マンション向けのリフォーム専用カバーサッシ「ビルサッシサーモス-SRF/HRF」として新展開した。窓リフォーム対象のマンション・集合住宅のうち、5階建までの低層集合住宅が半分を占めており、低コストの改修が求められていることに対応したものの。性能面・デザイン面からアルミ樹脂複合障子を導入したことはおおいに注目される。

窓改修は、AL→AL改修98%、ST→AL改修2%とほぼ100%AL→AL改修。用途別にみると、マンションら居住用36%、一般ビル39%、学校17%、病院2%、官公庁その他6%の比率。一般ビルの窓改修工事が増加している。性能面では、マンションら居住用では空気層12mm複層ガラス仕様の当たり前になっていることも特長。

マンションらのリフォーム工事では、窓・玄関に限らず、室内建具、設備機器を含めたトータルな提案がおこなえることが大きな強みだ。

## YKK AP

### 「早い・きれい・しずか」をセールスポイントに窓改修「GRAF工法商品」拡販、改修用玄関ドアの受注本格化

【マンション・ビル向け改修用窓・玄関ドアと現況】  
■窓改修——◆「GRAF工法商品」:「早い・きれい・しずか」をセールスポイントに2004年度から従来のかぶせ工法に代えて投入。既設窓の下枠レールをカットして新たな窓を被せる工法。開口幅を極力狭めないこと、騒音・粉塵の発生を抑制し、居住者が住まいながらスピーディな施工を行なえることなどが特長。

引き違い・片引き・FIX・外倒し・内倒し・突出し・外開き・すべり出し・たてすべり出し・上げ下げ・固定ガラリ・ドアなどの各種商品で構成する。最近の節電・省エネに対応した換気小窓「内倒し型窓」も品揃えする。民間マンションをはじめUR都市機構・公共住宅に実績を積みあげている。

◆エコ内窓「プラマードU」:戸建住宅と集合住宅向けの断熱改修用窓として展開。引違い・内開き・FIX・内開きドアの構成。居室・浴室などの断熱性・防音性・防犯性を向上させるスピード施工も特長。

■改修用玄関ドア——◆化粧鋼板「R'sSDX」/EXIMA80St」の2シリーズ。既存枠を取り外さず1戸あたり約90分のスピード施工が特長。汎用性の高い「カバー工法」/従来通りの開口幅を確保する「持ち出し工法」/扉のみを一新する「扉交換工法」を用意する。

窓改修は、AL→AL改修98%、ST→AL改修2%と、ほぼAL→AL改修に移行している。UR都市機構・公共住宅から民間マンションの窓改修に重点を置き、依然として拡大基調にある。用途別には、マンションら居住向け46%、学校28%、一般ビル18%、官公庁5%、病院3%の販売比率。改修ニーズの上位は、断熱性・防露性・遮音性。その点は、エコ内窓も変わらない。最近では省エネ・節電で見直される自然換気にも注目があつまる。

改修用玄関ドアには、防犯性の向上はもちろんのこと、住まいの快適性を向上させる断熱性・遮音性の向上が求められる。同時にマンション居住者の高齢化の進行にともない、開閉しやすいプッシュプルグリップ錠の採用が増えている。さらに、対震性への要望も増加している。

有害物質を放出せず、室内の空気環境を調湿する機能を有するとして建材商品に応用された。とくに「珪藻土配合塗り壁・天井材」は健康建材ブームの火付け役となり、多くの調湿機能をもった多孔質素材を使用した内装建材が登場した。

こうした自然素材を使用した健康建材は、室内の湿度を一定にたもつ吸放湿機能、ホルムアルデヒドなど有害物質の吸着機能、生活臭・ペット臭などの悪臭吸着機能などで室内の空気環境をコントロールする。そのほかにも自然素材は、吸音・遠赤外線・電磁波シールド効果、CO<sub>2</sub>吸着、断熱性能、防火性能などの特性が認められている。

### 「珪藻土配合塗り壁材」、四国化成、フジワラ化学を軸に展開、VOC吸着除去効果の実証が求められる

「珪藻土配合塗り壁材」は、塗り壁材のトップメーカーである四国化成工業を中心に広がり、多数のメーカーが発売し一時的に乱立状態がうまれたが、いまでは四国化成(110万㎡)とフジワラ化学(90万㎡)の2社を軸に市場形成されている。

塗り壁材の販売は、居住向け90%向け、非居住向け10%の比率。主に新築を対象に展開されている。リフォーム需要の掘りおこしがテーマであるが、四国化成のシミュレーションによれば、新築後2回のリフォームを行なった場合、リフォーム塗料「エコ美ウォール」を使用すると、競合素材の珪藻クロスよりもコスト面でも優位にたつと試算している。四国化成もリフォーム分野への浸透をつよめている。

珪藻土配合塗り壁以外にも、大建工業のダイロートン健康快適天井材「クリアトーン」、LIXILのセラミック素材「エコカラット」、吉野石膏の石膏ボード「タイガーハイクリンボード」など、様々な健康建材が登場している。いずれも室内環境の調湿機能機能、ホルムアルデヒド質吸着機能、消臭機能などをもった環境にやさしい健康建材である。

健康建材のリーディング企業である四国化成は、早くからホルムアルデヒド吸着機能にとどまらず、それを分解除去し無害化する機能をもたせた商品の開発に取り組むと同時に、さらに一歩すすめてその効果の実験・検証データを公表してきた。

自然素材を使えばどのような商品もF☆☆☆☆であることは当たり前で、多孔質素材であれば調

湿機能、有害物質吸着機能、消臭機能などを有している。ユーザーから確かな信頼を得るためには、それらの機能を確かな検査方法による実験・検証データを公表することが重要との姿勢だ。とりわけホルムアルデヒドなど有害物質は吸着だけではなく、それを除去することによって健康で快適な室内環境を維持することができる。有害物質の除去技術は企業秘密に属し、公開できないものである以上、その実験・検証データの公表は商品の信頼性を担保するうえで必要とおもわれる。

## 四国化成工業

### 塗り壁「けいそうシリーズ」、調湿・ホルムアルデヒド・悪臭の吸着除去効果を実証しユーザーの信頼を得る

【内装材・天井材】■塗り壁「けいそうシリーズ」:体重1kgあたり大人の約2倍の空気を摂取している子供にも、シックハウスの原因のひとつとされるホルムアルデヒドを吸着・分解する機能や湿度コントロール機能によって、安全な空気の質を提供することができる。珪藻土を用いた塗り壁の最高グレード商品でありトップブランドとして知られている——◆内装材「モダンコート内装」「モダンコート内装シルキー」「モダンコートフラット」「モダンコート直塗り」「リフォーム」「ジュラックス土壁」「テンドートップけいそう」:調湿機能、ホルムアルデヒド吸着・分解機能、悪臭吸着・分解機能を有する商品群。  
◆内装材「ファームコート内装」「けいそう聚楽」「けいそう砂壁」等:調湿機能機能を有する商品。

建築デザイン色票から厳選した76色(基本50色・ビビット色10色・伝統和風色16色)と、独自のCCMで好みの特注色に対応する。リフォームニーズには、ビニルクロスや古壁に直塗りも可能な「けいそうリフォーム」で対応。さらに模様替えには、塗り壁の風合いをそのままに好みのカラーコーティングできるリフォーム塗料「エコ美ウォール」も用意している。

■備長炭壁:調湿機能、ホルムアルデヒド吸着・分解機能、悪臭吸着・分解機能、遠赤外線機能を「有する商品——◆「さやかシルキー」,「さやか」(吸音・遮音機能付加),「さやか備長炭100」(電磁波シールド機能付加)。■しゅくくい壁:ホルムアルデヒド吸着・CO<sub>2</sub>吸着・抗菌機能を有する商

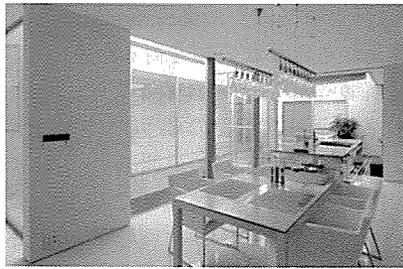
## 健康的で快適な空気環境づくりに最適な自然素材を代表する「珪藻土配合塗り壁・天井材」

### 「珪藻土」「ゼオライト」「備長炭」「しゅくくい」「シラス」「セラミック」など多数の多孔質素材に調湿気脳、消臭効果

健康被害を引き起こす化学物質は、防蟻剤・防腐剤や合板製造・クロス貼りの接着剤、樹脂建材の可塑剤などに使われてきたが、2003年の改正建

築基準法において、ホルムアルデヒド発散建材の使用が規制されて以来、内装材や家具、インテリア、壁紙などのF☆☆☆☆商品への切り替えが進められ、「自然素材」が注目をあつめた。

その中でも「珪藻土」や「ゼオライト」、「備長炭」、「しゅくくい」、「シラス」などの多孔質素材は、



四国化成：「けいそうモダンコートフラット」施工例  
珪藻土壁はキッチンとリビングのオープン空間に最適

品——◆「ネオしっくい」「ネオしっくいクリーム」。  
■天井材：調湿機能、ホルムアルデヒド吸着・分解機能、悪臭吸着・分解機能——◆「けいそうモダンコート天井」「けいそうリフォーム天井」「さやか天井（吸音・遮音機能、遠赤外線効果付加）。

■その他バリエーション——◆リフォーム塗料「エコ美ウォール」（透湿タイプ）／「メタリック壁」（メタルファス）／「聚楽壁」／「ガラスビーズ壁」／「砂壁」／「耐水壁」等。

【最近の動き】 塗り壁のトップメーカーとして業界を牽引する。珪藻土を用いた塗り壁「けいそうシリーズ」は、健康壁としての塗り壁ブームを呼び起こしたトップブランド。珪藻土などの自然素材を用いた内装材は、調湿機能、ホルムアルデヒド吸着機能、消臭機能などをセールスポイントに普及してきた。

四国化成の「けいそうシリーズ」は、そうした自然素材が乱立する中で、ホルムアルデヒドやVOCを吸着除去する効果を実験・実証することでユー

ザーの絶大の信頼を得ている。珪藻土や自然素材を使用した商品は、調湿機能、ホルムアルデヒド吸着機能をもつF☆☆☆☆であることは間違いがないが、さらに一歩進めてホルムアルデヒドやVOCの吸着除去効果の専門機関等で実証することが問われている。

このために四国化成は、実物大の実験室で「けいそうシリーズ」の検証を繰り返し、その結果を公表してきた。「けいそう壁」は、米国グリーンビルディング評議会が制定するLEED認証ポイントに加算されるVOC規制認証「indoor advantage」GOLDを取得するなど、環境に負荷を与えない建材として認められている。

最近では、今年7月香港大学で開催された国際学会「indoor air 2014」で、同社の「けいそう壁」がもつVOC吸着除去効果について、生活空間と同等の実大チャンバーでおこなった検証実験ならびに研究成果を発表した。珪藻土を主原料とした「けいそう壁」は、その吸着効果は勿論のことホルムアルデヒド除去率88.2%、アンモニア除去率63.8%と、汎用塗料と比較しても高い除去率を実証してみせた。

塗り壁の販売傾向をみると、居住向け90%、非居住向け10%の比率。新築が60%、リフォーム40%とりフォーム需要が増えつつあることが特長。昨年度販売実績320万平方、このうち珪藻土配合商品は110万㎡と、100万㎡の大台をキープする。

で実現される。

このために内装建材には、ユーザーの好みに応える豊富なデザイン・色柄の商品バリエーションが求められる。快適な室内空間のためには、有害物質の発生がない調湿機能をもった壁・天井材も重要となる。

最近では風を室内に採り入れる工夫をこらした通風型室内建具も注目されている。リビングを中心に据えたライフスタイルは、リビング階段の採用を増やしつつある。さらに高齢者層の増加にともないユニバーサルデザインにもとづく室内建具も広がって

いる。こうした多様化するニーズに応じた新商品が内装建材市場を活気づけている。

### 住宅内装建材 1兆円市場、新設住宅増加で2ケタ成長、大建工業リード

住宅内装建材はおよそ1兆円市場と推定されている。2013年度新設住宅が98万7254戸（前年比10.6%増）・床面積8731万3000㎡（9.9%増）と高い伸びを示した。これにともない多くの内装建材メーカーも2ケタ成長を実現している。

業界最大手の大建工業は、ドア・床・収納・階段などのトータルコーディネート商品「ハピアシリーズ」や「日本の樹シリーズ」を主力商品に売上高935億円で業界をリードする。

パナソニックソリューション、ウッドワン、LIXILが600億円台、永大産業、ノダが500億円台でつづくと推定される。

住宅内装建材は、床材とドア・引戸・間仕切の建具を基本に、各種収納、壁・天井材、各種造作材で構成される。いずれも快適な室内空間を創出できるF☆☆☆☆商品を採用。好みのライフスタイルに応じて、ドア・引戸、収納、床、階段をトータルコーディネートできる各シリーズで構成され、天然木に限りなく近い質感の色柄が最新トレンドとなっている。

床材では高強度・耐水性・耐摩耗性、ドア・引戸は採光・通風、バリアフリーなど高機能建材が増えている。壁・天井材は調湿機能、消臭機能、ホルムアルデヒドなど有害物質吸着機能をもった商品が求められている。こうしたさまざまなニーズに対応する商品開発力と豊富な商品バリエーションが、内装建材専門企業の最大のセールスポイントであり、強みでもある。

\* \* \*

一方、アルミ室内建材は、三協立山、LIXIL、YKKAPが主に取り扱っている。アルミ素材のもつシャープなデザイン性、機能性などを取り入れた室内ドア・引戸、間仕切り、階段などを発売する。木質内装材にはない質感や機能性を求めるシンプルなライフスタイルに採用例がおおいようだ。耐候性を求められるキッチンや浴室など水まわりの建具、採光や通風機能を重視する建具などに採用されるケースが増えている。

リビング階段では、カツデンアーキテックのスチー

ル製シースルー階段が市場を牽引する。アルミ製階段と比べて、高強度のためにデザインの自由度が階段にアップすることが特長。木製階段では難しいフォルムにも対応できるから、ユーザーの好みに応じたインテリア階段を提供できることがセールスポイント。今後も若い世代を中心にしたライフスタイルの変化が、リビング階段の採用を後押しするとおもわれる。

### 三協立山

#### 「ウッデリアVSセレクトタイプ」に販売好調の「Sフロア」カラーにマッチする木調色3色・ホワイト色追加

【内装建材】 ■新商品——◆「ウッデリアVSセレクトタイプ」：人気の「Sフロア」とマッチする木調色3色「ビュアメイプル」「メイズオーク」「キャラメルオーク」と、清涼感とモダンを兼ね備えた上品な「ホワイト色」を追加。見た目も触った感覚も木質感をリアルに再現した色柄。◇「室内ドア」に木調色3色・ホワイトの新色4色を追加。「プレカット階段」と「査摺・敷居・下枠」に、傷や汚れに強い樹脂化粧シートを採用した「Sフロア（粗肌仕上げのシルキーアッシュ・キャラメルナット、うづくり仕上げのソフトチェスナット、精肌仕上げのカムメイプル・フォーンオーク）と同様の5色を品揃え。

◆「ウッデリアVSセレクトタイプ」の「間仕切引戸」：H2400mmの埋め込み枠仕様、天井に上枠・壁にたて枠を埋め込み引戸と壁を一体化。片引き戸・片引き戸2枚連動・片引き戸3枚連動の各タイプ。

◆「ウッデリアVSスタンダードタイプ」：◇室内ドアにランダム小窓デザイン、レース調ガラスデザイン、採風機能付デザイン、板張り風デザイン、チェッカーガラスデザインなどを品揃え。◇タフHドア・タフH引戸。アルミ補強材入りで最大H2500mm。

◆「ウッデリアVS高齢者施設向け商品」：両側ソフトクローズ機能付「大開口引戸」（有効開口幅1050mm）／花びらや木の葉をモチーフにしたデザイン引戸・換気ガラリ付引戸などのバリエーション。

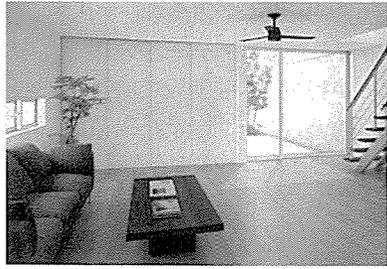
◆「階段・リフォーム枠・集成カウンター・造作材」：新色追加・変更。

【最近の動き】 木質建具「ウッデリアVS」シリーズの「セレクトタイプ」「スタンダードタイプ」、人気のシートフロア「Sフロア」を主力に、ナチュラルスタイル「fianns（フィアンズ）」、アルミインテリア建材

## リビング中心のオープンな室内空間づくりをトータルデザインする木質／アルミ内装建材

### 天然木にちかい質感の豊富なデザイン・色柄の商品構成、調湿機能、有害物質吸着機能をもつ内装建材増加

最近のインテリア空間づくりは、リビングを核に据えたプランがおおく、家族や子どもとのコミュニケーションを大切にしたいライフスタイルを実現する。リビング、キッチン、居室の間取りを取り去ったオープンなインテリア空間づくりを基本にしている。こうしたオープンプランは、同一フロアのリビングやキッチン、居室をトータルコーディネートできる内装建材



三協立山「ワッデリア」  
間仕切り戸、障子を天井まで  
伸ばして引戸と壁を一体化

「アミス」シリーズ、和風アルミ室内建具「ワッデリア」などの多彩な商品バリエーション。

新商品では、販売好調の傷や汚れに強い樹脂化粧シートを採用した「Sフロア」とのカラーコーディネートに配慮し、新色を追加した。「Sフロア」カラーは無垢材に近づけた木柄。これらをドア・引戸の建具に拡大し、木質感にすぐれたトータルコーディネートを実現する。

内装建材の部位別販売割合は、ドア・引戸 60%強を中心に、造作材と床・天井材 15%前後、階段・その他 10%弱。内装建材の主力である床材の販売比率が増加していることが特長。

また、アルミインテリア建材「アミス」シリーズでは、アルミ製階段でナンバーワンの実績を積みあげている。らせん階段、直線階段（ストレート・折れ・折り返し等）、踊り場などの各タイプ。同デザインの吹き抜け手摺などを設定する。

## 大建工業

### 内装建材の新定番シリーズ「hapia（ハピア）シリーズ、国産材利用の「日本の樹シリーズ」を主力に展開

【内装建材】■新商品・重点商品——◆「hapia（ハピア）シリーズ」：豊富な色柄・デザインでリビングドア・クローカー収納・玄関収納・階段部材・床材をトータルにコーディネートできる内装建材の新定番シリーズ。「hapia premier（ハピアプレミア）」と、「hapia basis（ハピアベイス）」の2グレードをラインアップ。「ハピアプレミア」は、銘木ウッド調（5柄）・レーザー調（3柄）・グロス調（2柄）・マット調（2柄）の4タイプ、リビングドア各8デザインを用意。「ハピアベイス」は、リビングドア・間仕切り戸・機能ドア・音配慮ドア・戸襖・アルミ製障子の構成。リビングドア6カラー×37デザイン・収納・床材各6色柄・階段8色柄のバリエーション。

◆「日本の樹シリーズ」：日本人に馴染みの深い杉・栗・柎の3樹種を基本に使ったりびんぐドア・床・各種収納・MiSEL（システム収納）・間仕切り・階段の国産材利用の内装建材シリーズ。

◆高齢者住宅・施設向け「おもしろシリーズ」：くつろげるデザインとバリアフリー・抗ウイルス・調湿など、ユニバーサルデザインにもとづくドア、収納、手摺、壁・天井・床、畳のバリエーション。新商品「ひきドア」は、通常使用時は引戸、介助・車椅子使用時にフルオープンの開き戸となる業界初の「引いて開く」新開閉機構を採用。通常トイレの有効開口幅 624mm を車椅子利用者と介助者が一緒に利用できる 1135mm の大開口に拡張される。

◆ダイロートン健康快適天井材「クリアートン12」（吸音、ホルムアルデヒド吸着、調湿・消臭の各性能を備える。クロスの上から施工可能なりフォーム向き）／「クリアートン9」（吸音、ホルムアルデヒド吸着機能を保持する）。

【最近の動き】内装建材のトップメーカーであり、リーディング企業として業界を牽引する。上質な和モダン空間を提案する国産材利用の「日本の樹シリーズ」と、ドア・収納・階段・床をトータルにコーディネートする内装建材の新定番シリーズ「hapia（ハピア）シリーズ」を主力に展開する。さらに、ユニバーサルデザインを採用した「おもしろシリーズ」では、高齢者住宅・施設向けに最適な高機能ドアを開発するなど、非居住分野への浸透に力を注いでいる。2013年度内装建材売上高 935 億円の部位別販売割合をみると、床・天井材 50%、ドア・引戸 20%、造作材 12%、階段 3%、その他 15%の比率。最新トレンドを先取りする新商品開発と豊富な商品構成力を背景にしたトータルなコーディネート提案力が大きな強みだ。

## LIXIL

### 壊さない工夫・現場にFIT・無駄の排除をテーマに新開発した内装リフォーム専用商品「リノバ」高い評価

【内装建材】■重点商品——◆内装リフォーム専用商品「リノバ」：壊さない工夫・現場にFIT・無駄の排除をテーマに開発された内装リフォーム初のカバー工法。各種の「リノバカバー材」をはじめ室内ドア・室内引戸・戸襖ドア・戸襖引戸等で構成。

◆床材「ハーモニアススーパーライト12」：床材の新スタンダードタイプ。木本来の自然な風合いと色柄が特長。硬質バッカー採用でキャスター付き机・椅子によるへこみを軽減するほか、すり傷や汚れ、日焼け、ヒビ割れにつよいハイパーフィルムを採用。◆エアクリーニングウォール「エコカラットプラス」：多孔質セラミック素材の壁材。吸放湿は珪藻土の5～6倍、調湿壁紙の25倍以上。全13商品を新発売。◆「エコカラットプラスデザインパッケージ」は、既存の壁紙の上からも張ることができるリフォーム向け商品。

【最近の動き】業界トップクラスの実績をあげるドア・引戸、収納などの建具を中心に内装建材市場の上位グループを形成する。昨年度販売実績は駆け込み需要などに後押しされて前年比 22.2% 増と、LIXIL グループ商品部門の中で最大の伸びをみせた。

昨年新発売した内装リフォーム専用商品「リノバ」は、リフォーム需要の掘りおこしに貢献した。リフォーム需要の獲得はグループ挙げてのテーマであり、今後も最重点商品として拡販をすすめる。

同時に、床材「ハーモニアススーパーライト12」に代表されるようにボリュームゾーンを対象にしたリーズナブルな価格の「ファミリーライン」のバリエーションを強化している。

部位別販売割合は、ドア・引戸 50%を軸に、床材・天井材 30%、造作材 20%の比率。建具のドア・引戸、窓まわり関連の造作材を主体に展開する。

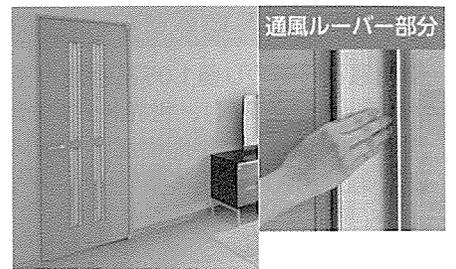
一方、自然の風を取り入れた快適な室内空間づくりでは、「通風建具」のルーバードア・引戸、通風窓など品揃えを強化する。さらに、建具・床材などのリビング建材と、水まわり商品、窓まわり商品とのデザイン・カラーのトータルコーディネートができる点が大きな特長であり、強みでもある。

## YKK AP

### 「小エネ（ローエネ）で暮らそう」提案風の通り道をつくる「機能ドア／通風ドア」「室内引戸・間仕切り」発売

【内装建材】■新商品——◆木質インテリア建材「ラフォレスト」シリーズ：◇「機能ドア／通風ドア」（扉本体に中軸回転方式の通風ルーバーを採用したもので、扉を閉じたままでの通風・換気が可能。通風量や用途に応じて選択できる3デザイン。リビ

YKK AP「ラフォレスト」機能ドアの通風ドア、扉に採光通風ルーバー採用



グ・個室・洗面室などに最適)。◇「機能引戸大開口引戸」（大開口引戸をノンレール仕様の上吊りタイプにリニューアル。片引き・アウトセット片引き・片引き込みの各タイプに、スリット採光やガラリ付など5デザイン。自閉式仕様の規格設定、新規開発の大型バーハンドルの採用、最大有効開口 1200mm と住宅だけでなく介護施設などにも最適な商品)。◇「NEW 飾り手すり」（植林木集成材を使用した環境配慮型飾り手すり全7色）。

◆アルミインテリア建材「スクリーンパーティション」：◇「室内引戸・間仕切りUタイプ」（上げ下げスライド通風機構を採用。キッチンやリビングのプライバシーを確保しながら通風・換気・除湿が可能。通風部高さ 1500mm 以上・引手位置高さ 1500～1800mm）。

【最近の動き】小さなエネルギーで快適に暮らす「小エネ（ローエネ）で暮らそう」をコンセプトに、インテリア建材では窓から取り入れた「光と風」を住宅の隅々に届ける「通り道」の役割を果たすアイテムの開発に力を注いでいる。

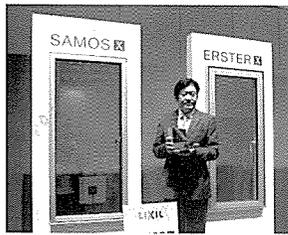
新商品の扉を閉めたまま通風可能な「アルミ製室内引戸・間仕切り」も、プライバシーの確保と快適な暮らしを両立させたローエネ商品。このローエネをコンセプトにした商品群は、風や光を部屋の置くに届ける「室内窓」採光ユニットや通風機能付「室内ドア」などの多彩な商品を発売する。

こうしたローエネ・高機能商品を、木質インテリア建材「ラフォレスト」とアルミインテリア建材の2つのシリーズに品揃えしていることが特長。

内装建材の部位別販売割合は、ドア・引戸 60%、造作材 20%、床材・天井材 10%、階段 5%、その他 5%の比率。建具・造作材を主力商品にサッシルートを活用した展開をはかる。戸建住宅向け 90%、集合住宅向け 10%。アルミインテリア建材のひとつとして、「アルミ製室内階段」も品揃えする。

## LIXIL

樹脂窓と同等のU値1.05高性能ハイブリッド窓「サーモスX」、世界トップクラスの同0.79実現した高性能樹脂窓「エルスターX」新開発、2020年に住宅用窓の15～20%目標



LIXIL（藤森義明社長）は、従来の樹脂窓と同等の断熱性能1.05W/m<sup>2</sup>・K（縦すべり出し窓TF内外Low-Eクリプトンガス入りトリプルガラス仕様）を実現した高性能ハイブリッド窓「サーモスX」と、世界トップクラスの断熱性能0.79 W/m<sup>2</sup>・K（同仕様）の高性能樹脂窓「エルスターX」を開発した。「サーモスX」は2015年3月1日、「エルスターX」は同1月1日からそれぞれ全国発売を開始する予定。どちらも国内工場生産・出荷する。

LIXILは現在、住宅用窓の30%を占めるアルミ樹脂複合窓と樹脂窓を、2020年には70%まで拡大する目標を掲げている。2つの新商品の目標売上高は3年目に年間150億円。2020年までには住宅用窓全体の15～20%の採用をめざす。

「サーモスX」と「エルスターX」は、①躯体の負担を軽減するかかり寸法36mm設定の共通プラットフォーム、②特殊薄板ガラス（1.3mm厚）を採用によるトリプルガラスの軽量化（従来品の約19%軽量化）、③3種の高性能ガラス（トリプルガラスクリプトンガス入り・トリプルガラスアルゴンガス入り・複層ガラスアルゴンガス入り）に対応した高断熱性能などの共通特長。

「サーモスX」と「エルスターX」は、①躯体の負担を軽減するかかり寸法36mm設定の共通プラットフォーム、②特殊薄板ガラス（1.3mm厚）を採用によるトリプルガラスの軽量化（従来品の約19%軽量化）、③3種の高性能ガラス（トリプルガラスクリプトンガス入り・トリプルガラスアルゴンガス入り・複層ガラスアルゴンガス入り）に対応した高断熱性能などの共通特長。

「サーモスX」は、これまでのアルミ樹脂ハイブリッド窓の常識を覆すような高断熱性能と、「スマート・シナジー・システム」（特許取得済）採用の縦フレーム見付36.5mm・横フレーム38mmで従来品の樹脂窓よりもガラス面積を約30%拡大。その「フレームイン構造」は、内観にフレームの存在を感じさせないスマートな意匠。



カラーは、外観5色・内観木目クリエカラー4色・

ホワイトの計5色。窓種は引違い窓をはじめ連窓・段窓、シャッター面格子など家1棟分を品揃えする。さらに、同様の窓バリエーションで「防火戸」をラインアップし同時発売の予定。

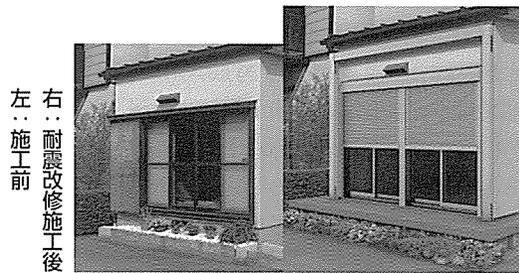
「エルスターX」は、0.79 W/m<sup>2</sup>・K（縦すべり出し窓TF内外Low-Eクリプトンガス入りトリプルガラス仕様）と、木製窓に匹敵するような樹脂窓ナンバーワンの断熱性能を実現した。また、従来の樹脂窓フレーム見付73mmから59mmにスリム化、ガラス面積を約10%拡げて採光性をアップした。高断熱性能は、クリプトンガス入りトリプルガラス仕様と、幾層もの中空層から成る「多層ホロー構造」の新型フレームによって実現されたもの。

カラーは、外観4色・内観ホワイトの設定。窓種は引違い窓、縦すべり出し、勝手口ドアなど家1棟分を品揃えする。防火については、「サーモスX」シリーズの「防火戸」で対応する。

## YKK AP

使い勝手や採光・通風機能を維持したまま窓の耐震改修を実現する耐震補強フレーム「FRAME+」新発売

YKK AP（堀秀充社長）は、木造戸建住宅向けの耐震補強フレーム「FRAME+」を、10月から東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県など首都圏で発売を開始する。



左：施工前  
右：耐震改修施工後

新商品「FRAME+」は、木造戸建住宅の耐震改修工事において、開口部（窓）の使い勝手や採光・通風機能を損なうことなく耐震性能を付加できることが大きな特長。これまでの耐震改修工事では開口部を減らし壁にすることで耐震性能を向上させるケースがおおく見受けられる。その一方、新商品「FRAME+」は、戸袋部分まで窓を広げることが可能にするなど、安心と快適さを両立させた新しい形の耐震改修商品。

さらに、開口部の耐震改修と共に窓まわりやエクステリアを含めた快適に長く住みつづける住まい提案をすすめている。

基本構成は、新設のRC基礎に設置される「アルミ柱」と建物の梁に固定する「アルミ梁」（ジョイント材スチール）のフレーム材。これは京都大学生存圏研究所・五十田博教授との共同研究の成果のひとつ。対象建物は、在来軸組構法・モルタル外壁仕上げの木造戸建住宅1階部分。日本建築防災協会にて住宅等防災技術評価の審査中。価格は9万8000円～（フレームプラス製品代のみ）。

「MADOショップ“涼活”2014」開催中、夏季売上20%アップ目標

YKK APは、夏場のリフォームアイテムを提案するキャンペーン「MADOショップ“涼活”2014」を8月末まで開催し、昨年比夏季売上20%アップをめざした。

具体的には、①官民合同「熱中症予防声かけプロジェクト」に全国1000超の店舗が参画。熱中症を注意喚起するパネルをMADOショップ店頭設置するほか、「まちの避暑地」となる店づくりをおこなっている。②各店舗に涼感アロマ「クールフィール」紹介コーナーの新設、グリーンカーテンウォールや打ち水など涼しい窓辺の過ごし方の紹介、また子どもの自由研究向けにエコハウス作りなどのイベントを開催している。なお、期間中に「本格涼活アイテム」（窓、玄関ドア、勝手口ドアなどのリフォーム）と「簡単涼活アイテム」（日よけ、網戸）をセットで成約されたユーザーに2万Tポイントが付与される。

窓やドアの付加価値をよりわかりやすく伝え、「小エネな暮らし」を提案する「P-STAGE八代」オープン

YKK APは、窓やドアの付加価値をよりわかりやすく伝える技術的な展示・提案に特化した「P-STAGE八代」（熊本県八代市新港町1-10、YKK AP九州事業所内）を、8月6日オープンした。

「小エネ（ローエネ）な暮らし」を提案するAPWシリーズ・スマートドア・エクステリア・ビル関連商品など約150点を展示する。アルミサッシとの比較で断熱・遮熱性能が見える化した樹脂窓「APW

330」や、外の風を室内に取り込むウインドキャッチ効果などの体感ゾーンが設置された。完全予約制、電話0965-37-2199。

「黒部製造所」を再構築、省エネ・環境付加低減に配慮した最新アルミ押出ライン棟と排水処理施設棟を新設

YKK APは、2009年にアルミ素材一貫生産FA化モデルラインを完成させた中核工場「黒部製造所」の再構築に着手した。

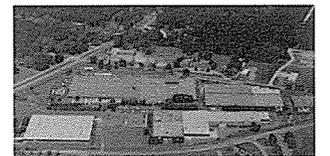
再構築計画は、生産FA化をさらに拡大すると共に、インフラ基盤に強化、構内物流改善、ラインのコンパクト化を進めるもの。2014年度は、アルミ押出ラインと排水処理施設の更新を行なう。

新設押出ライン棟には、将来のLNGへの燃料転換を勘案し、省エネ、環境負荷低減に配慮した最新設備・技術を導入する。鉄骨造・建築面積約5300㎡（延床面積約5400㎡）、1800トン押出機・関連設備を含む投資予定額は約15億円。今年8月着工、来年6月操業開始の予定。

排水処理施設棟は、環境面における地域社会とのより一層の調和をめざし、業界最高水準の設備を導入する。鉄骨造・建築面積約900㎡（延床面積約1000㎡）、薬液回収装置2基を含む投資額約9億円。今年10月着工、来年5月操業予定。

YKK APアメリカ社メーコン工場の住宅用樹脂窓生産設備2倍に増強

YKK APは、米国ジョージア州メーコンレジデンシャル工場の住宅用樹脂窓の生産設備を2倍に増設し、来年1月からの生産開始を予定する。



YKK APアメリカ社（本社：ジョージア州アトランタ、溝田光洋社長）は、レジデンシャル事業を2007年に事業化して以来、住宅用樹脂窓商品の邸別受注生産をつづけている。新築向けの一般地域用・ハリケーン用、取替え用樹脂窓等。

今回、現在使用中の建屋（2万2500㎡）を別棟に移し、新たなる樹脂窓生産ラインおよび複層ガラスラインを追加するもの。設備投資額は約5億円、新建屋総面積3万0700㎡。

## YKK

### 子ども向け職業・社会体験企画『匠のものづくりフェア』期間限定イベント「ファスナーウィーク」に初協賛

YKK(猿丸雅之社長)は、KCJ GROUP(住谷栄之資社長・CEO)が企画・運営する子ども向け職業・社会体験型施設「キッザニア東京」(東京豊洲)で開催されるKizZania Tokyo 8th Anniversary『匠のものづくりフェア』の期間限定イベント「ファスナーウィーク」に初協賛する。

期間は10月1日から7日の7日間。イベントでは、ファスナーの部品のひとつであるスライダーを子どもが自分で組み立ててファスナーポーチを作る「ファスナー職人」や、ファスナーを使った遊具「つながるーぷ」を体験できる「ファスナーパーク」、ならびに「ファスナークイズラリー」、「ファスナーオブジェ」などを通じて、ファスナーへの理解を深め、その技術力、品質の高さに気づききっかけを提供する。

### ヨーロッパ初の現地法人・YKKオランダ社設立50周年式典開催

YKKオランダ社(本社:オランダ・フリースラント州スドウェスト・フリースラン市)は、7月3日(現地時間)に設立50周年式典を開催した。

YKKオランダ社は、1964年4月にYKKグループにヨーロッパ初の現地法人として設立された。式典には、スドウェスト・フリースラン市、在オランダ日本国大使館、フリースラント州、オランダ経済省、北オランダ投資開発局、在オランダ日本商工会議所所属の日系企業、スドウェスト・フリースラン市と姉妹都市提携している黒部市、ならびに関係者、従業員とその家族など138人が出席し行われた。

## 三協アルミ

### エンドユーザー向け「夢のとびらキャンペーン」12月20日まで開催中

三協立山株式会社・三協アルミ社(蒲原彰三社長)は、一般エンドユーザー向けの「夢のとびらキャンペーン」を8月21日からスタート、12月20日まで開催中。

キャンペーンの対象商品は、玄関ドア・引戸、エクステリア商品(ガーデンルーム等)。期間中に購入したユーザーの中から抽選で、「夢のとびら賞」(プロジェクター搭載ビデオカメラ、サイクロン掃除機等)5名、

「玄関賞」(ギフト券)300名、「エクステリア賞」(高圧洗浄器、お掃除ロボット、お掃除券等)120名をプレゼントする。また、対象商品見積もりユーザー全員に「ドラえもん」クリアファイルが進呈される。

### 「女性推進WG」の企画立案・展開による「ドラえもん」を起用した新テレビCMなどの新たな販促活動を展開

三協アルミ社は、6月1日から国民的人気キャラクター「ドラえもん」を起用した新テレビCMなどの販促展開をスタートさせている。

今回の宣伝・販促施策は、6人の女性社員で構成する「女性推進WG」が企画立案・展開している。重要なターゲットである女性の客層からの共感を得ることに重点がおかれている。

ドラえもん」を起用した新テレビCM放映は、「住宅(玄関ドア)編」15秒、「EX(ガーデンルーム・テラス)編」15秒を、来年7月まで全国ネットで放映予定。同時に、「ドラえもん」特設サイトを開設した。<http://alumi.st-grp.co.jp/doraemon/> 今後も「ドラえもん」の販促ツールを活用した各種キャンペーンを実施する。

さらに「女性推進WG」では、全国ショールームの来場者増をはかるためのキッズコーナーの充実(6月より)、同じくショッピングセンターなどでのイベント開催(夏から秋頃)、小学生を対象にした“未来のとびらコンテスト”開催(8月)の実進を進めている。

\* \* \*

三協アルミ社は8月2日、高岡ショールームで宿題応援イベント「夏休み親子工作教室」を開催した。「女性推進WG」の企画した取り組みのひとつで、自然の材料を使った「アイデア工作」が太閤山クラフト工房の石崎千鶴子氏を講師に実施された。高岡市内の小学生と保護者103組が参加した。

## 三協マテリアル社

### 高岡工場、航空、宇宙及び防衛分野の品質マネジメントシステムであるJISQ9100:2009認証を取得

三協立山株式会社・三協マテリアル社(岡本誠社長)は、6月27日付で高岡工場のJISQ9100認証を取得した。JISQ9100は、国際航空宇宙品質グループ(IAQG)によって作成された9100規格を基に技術的内容および構成を変更する

ことなく作成された日本工業規格。

適用規格はJISQ910:2009。登録活動範囲が航空宇宙産業向けアルミニウム合金押出型材の機械加工。審査登録機関は一般財団法人日本品質保証機構(JQA)。関連事業所が関西支店(営業)。

## LIXIL

### 日射熱流入を約62%カット・暖房熱流出約43%カットできる高断熱スクリーン「ハニカムスクリーン」新発売



LIXIL(藤森義明社長)は、グループの川島織物セルコンプロデュースの窓まわり装飾品「プランシェDX」に、ハニカム構造を採用した高断熱スクリーン「ハニカムスクリーン」を追加発売した。

夏場の日射熱の流入を約62%カット、冬場の暖房熱の流出を約43%カットする効果が得られる。スクリーンの開閉は、把手で上げ下げするコードレス式を採用。上から下へ開閉するスタンダードタイプ、スクリーンの位置を自由に設定できるツーウェイタイプ、上部プリーツレース地・下部ハニカム構造生地ツイントタイプの3タイプ。パーツカラーはベーシックな木目4色・プレシャスホワイトの計5色を用意。

\* \* \*

LIXILは、クールシェア事務局と環境省が連携推進する「クールシェア」の取り組みに賛同し、8月31日まで全国LIXILショールームのうち75カ所を「クールスポット」として開放した。

### 「1dayリフォーム」で好評の玄関リフォーム商品「リシェント」CM放映、2010年以降2ケタ成長つづく

LIXILは、女優の篠原涼子さんを起用した新テレビCM「リフォームを贈ろう。／娘から父へ玄関ドア」編を7月29日から8月31日まで全国86局でスポット放映した。

この「1dayリフォーム」で好評の玄関リフォーム商品「リシェント」は、2010年以降毎年2ケタ成長を維持している。とくに2013年度は前年比約40%増と、2010年度の約3倍の販売数を達成した。

「リシェント」は、1日で簡単に工事できるカバー工法を採用しているほか、省エネ・節電、防臭対策

に有効な「採風タイプ」をはじめ、北海道から九州まで地域に合わせた各種の「断熱仕様」など、デザインだけで53種類の玄関ドアを取り揃える。また玄関引戸や勝手口ドアもラインアップする。

### 南アフリカの水栓金具・衛生陶器のマーケットリーダーとして事業展開

LIXILはGROHE Group S.ar.]と共同で新設した合弁会社を通じて、南アフリカのDAWN社の子会社(水栓金具・衛生陶器などの水まわり製品の製造・販売会社)の株式51%を取得することで合意した。株式取得は今秋の予定。今後、南アフリカにおける水栓金具・衛生陶器のマーケットリーダーとして事業展開する。

## 文化シャッター

### 簡単止水・軽い操作性・低コストを実現した最近のゲリラ豪雨対策に効果的な止水ドア「アクアード」新発売

文化シャッター(茂木哲哉社長)は、ゲリラ豪雨対策の止水ドア「アクアード」を7月1日新発売した。

「アクアード」は、平常時は一般的なスチールドアと同じように開閉でき、浸水の恐れのある非常時には簡単な操作で止水対応が可能な低コストを実現した止水ドア。

屋内外から操作できる2つの「止水グレモン」を水平に引き上げて扉を枠に密着させて漏水を抑える仕組み。「止水グレモン」「止水レバーハンドル錠」は扉との接合部や鍵穴のわずかな隙間からの漏水を防ぐ独自機構を採用。枠にも独自の「止水ゴム」を設置した。これらの対策により、ドア全体が水没する3mの浸水があった場合でも、屋内側への漏水量は20ℓ/(h・㎡)以下の高い止水性能を発揮する。

これまでの水密扉は重厚で通用口などの扉には不向きであったが、一般扉と同等の軽さと操作性を実現したうえに、規格化により大幅に価格を抑えている。さらに特定防火設備にも適合しており、汎用性の高い止水ドアとして発売された。参考価格は、幅900×高さ2100mmの製品代のみで121万9800円。初年度販売目標1億3500万円。

